

令和6年度 県立高等学校一般入学者選抜学力検査問題の
出題方針及び各問のねらい

国 語

1 出題方針

中学校国語の学習内容全般について、国語で正確に理解し適切に表現するために必要な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等を見るようにする。

2 各問のねらい

- ㊦ 主人公と周囲の人物との人間関係を描いた文学的な文章を素材として、漢字の読み書き、語感を磨き語彙を豊かにする力、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉える力、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈する力、文章の構成や表現の仕方について評価する力をみる。
- ㊦ 演劇・演技を見ることの効用について述べた説明的な2つの文章を素材として、漢字の読み書き、語感を磨き語彙を豊かにする力、文章全体と部分との関係に注意しながら主張と例示との関係を捉える力、文章の種類を踏まえて論理の展開の仕方を捉える力、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考える力をみる。
- ㊦ 言葉に対する課題意識をテーマとしてグループで壁新聞を作成する活動の場面を通して、互いの考えを尊重しながら話し合い、まとめる力、目的や意図に応じた表現になっているかを確認かめて、文章全体を整える力、表現の技法を理解して使う力、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫する力、字形を整え楷書で書く力をみる。
- ㊦ 「月」をとおして心情を詠んだ古文と漢文を素材として、音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知る力、現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知る力、慣用句や熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにする力、歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむ力をみる。

国語標準解答

問四			問二	問一
泣 ^例	ア	ア	イ	Ⓐ
いて	問二	ウ	問三	しない
いる	問五	問三	エ	竹刀
不 ^レ 知	問三			Ⓑ
秋	たたずまい			けむ
思				煙
在				た
誰				Ⓒ
家				浴
				ア
				びて

問五	問四	問二	問一
I	努 ^例		Ⓐ
照	力を		
れた	な		
た	も		
	の		
	や		
II	ば		
ま	い		
っ	い		
す			
ぐ			
に			
問六			
エ			

問六	問五	問二	問一
方 ^例	ウ	イ	Ⓐ
を			
得		問三	果
て		A	ハ
捉		発	て
え		明	Ⓑ
直		B	忠
す		発	実
こと		見	チユウジツ
		問四	Ⓒ
		エ	ひか
			控
			えめ

問六	問五	問二	問一
こ ^例			Ⓐ
れ			
ま			
で			
認			
識			
し			
て			
い			
た			
も			
の			
を			
新			
た			
な			
も			
の			
の			
見			

問六	問五						問三	問二	問一
エ	言	や	祖	い	人	A ^例	ア	召 ^例	
	葉	使	父	し	の	は	ア	し	
	を	い	母	い	割	、	問四	あ	
	使	方	に	と	合	年	ウ	が	
	う	の	と	い	が	代		っ	
	よ	認	て	う	高	が		て	
	う	識	も	意	く	上		く	
	に	が	驚	味	な	が		だ	
	気	違	か	で	る	る		さ	
	を	う	れ	ー	。に			い	
	っ	こ	た	や	先	っ			
	け	と	。ば	い	日	れ			
	た	を	相	い	、	て			
	い	意	手	ー	食	、			
	と	識	と	と	事	課			
	思	し	言	言	中	題			
	う	な	葉	っ	に	だ			
	。が	の	の	た	私	と			
	ら	意	ら	ら	が	思			
	、	味	、	お	う	う			

問六	問五	問三	問二	問一
エ		ア	社会全体で考えよう	召 ^例
		問四	言葉の使い方	し
		ウ		あ
				が
				っ
				て
				く
				だ
				さ
				い

問六	問四	問一
(二)	泣 ^例	ア
月 ^例	いて	問二
を	いる	ウ
眺	問五	問三
め	不 ^レ 知	たたずまい
な	秋	
が	思	
ら	在	
物	誰	
思	家	
い		
に		
ひ		
た		
っ		
て		
い		
る		
人		
々		

